

太田君のユニオン加入が問題なわけ

太田君のユニオン加入に対して、10月9日「太田聖人君のJ R 東海ユニオン加入について」と題する有村分会長の見解を出しています。太田君のユニオン加入は、東海労の仲間を裏切る行為であり、断じて許されるものではありません。まず太田君が有村分会長に対して、東海労を脱退しユニオンに加入することを告げなかったことが問題です。しかし、それ以上に問題なのは、太田君がユニオンに加入したことなのです。

それでは、なぜ太田君のユニオン加入は問題なのでしょう？以下、太田君のユニオン加入が私たち東海労の仲間に対する裏切り行為になることを明らかにします。

太田君は「ユニオンは労働組合ではない」と語っていた！

ユニオン本部と関西地本の組織情報に、「長年に渡る不信・不安・不満・しがらみに悩み、疑問を抱き続けた労働運動。将来への不安も積み重なり、ユニオンへ加入を決意した」「ユニオンで自分の人生を考え直そうと決断した」などと書かれています。

しかし、太田君はユニオンに対して「ユニオンは労働組合ではない」「ユニオンに加入する理由が見当たらない」などと語っていました。

それではなぜ太田君はユニオンに加入したのでしょうか？その答えはユニオン組織情報にあります。「不信・不安・不満に悩み」とありますが、これらの悩みは東海労の運動に対してではありません。太田君が我が身かわいさ（損得勘定）から、厳しい状況の中頑張っている東海労の仲間を裏切ったことなのです。そしてユニオンがユニオン加入時の情報によく使う「しがらみ」を太田君が断ち切り（裏切り）ました。

ユニオン組織情報に、「ユニオンは組合員とその家族の幸せを最優先に運動を展開している。今の運動が自分の理想とするものか考えてはどうだろうか。今後はユニオン組合員として、多くの仲間と共に明るく楽しく仕事にやりがいを持ち、安心してJ R 人生を過ごすべきである」と書かれています。

新大阪駅の大部分の社員は、入社3年未満でユニオン組合員です。みなさんが入社時に東海労とはどのような組合なのかといった話があったのかはわかりませんが、私たち東海労はあたりまえの労働組合として、働きがいのある職場をつくるためと平和を守るため闘っています。太田君は国鉄時代から労働組合と会社（国鉄当局）との関係はよくわかっています。右も左もわからない状態でユニオンに加入した皆さんとは違います。太田君が一番気にしていたのは「裏切り行為」と言われることでした。なぜ裏切り行為と言われるのか！それは太田君が一番よくわかっているはずですよ。